

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

●発行 / 社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会 ☎078-511-4277 FAX078-574-2427
 〒653-0016 神戸市長田区北町 3-4-3 長田区総合庁舎内 4F
 ●ホームページ <http://www.nagatavo.org/> E-mail : n-syakyou@neo.familie.ne.jp



それいけ ほがた No.33 平成28年10月号



平成28年度 赤い羽根共同募金運動がはじまります。

今年も10月1日より「助け合い 広がる つながる 赤い羽根」のスローガンのもと全国一斉に共同募金が始まります。みなさまからお寄せいただいた募金は長田区内の高齢者福祉、障がい者(児)福祉、児童・青少年福祉活動、福祉教育やボランティア活動支援、福祉の啓発活動に役立てさせていただきます。また、募金の一部は、全国の災害のボランティア活動支援等にも役立っています。

募金方法には...

- 戸別・法人募金
- 街頭募金
- 学校募金
- インターネット募金

企業、職場での赤い羽根募金への参加

- ①事務所や店頭で募金箱を設置する。
- ②企業として寄付をする。
- ③募金付自動販売機を設置

今年も設置して下さる事業所を募集しています!

グッズ募金

プリペイドカードやメモパッドなどのオリジナルグッズを活用した募金です。



長田の町を良くするしくみ

~あつまった募金はこんなことに使われています~



はぎのカフェ 「地域の集いの場づくり」



神戸市手をつなぐ育成会 (障がい者団体) 「地域交流クリスマス会」



長田区老人クラブ連合会 「高齢者向け料理実習」



くわしい使いみちはこちら

赤い羽根データベースはわっと



細田児童館(拠点児童館)・長田区社会福祉協議会

こども☆おべんとうひろば ~子どもを一人ぼっちにしない~

家の人が出かけていない時など、ひとりでお昼を食べないといけない時... 家でひとりで食べるより、お友達と一緒に食べたいと思ったとき... そんな時は「ほそだじどうかん こども☆おべんとうひろば」において~!! お弁当(パンやおにぎりでもOK)をもってきて一緒にたべようよ!!

☆土曜日・春休み・夏休み・冬休みの12時~1時 (児童館だよりにおにぎりマークがある日)

☆申し込みはいりません

☆お弁当の後は、本やトランプなどでゆったり遊べるよ。

*児童館が地域のボランティアのみなさんと一緒に子どもを見守ります。



J-Cafe Jidoukan

発達やゆっくりなお子さんが気兼ねなく遊べる場所、保護者同士が安心して楽しく過ごせる場所としてJ-Cafeを実施しています。学校の夏休み、冬休み等は実施しません。申し込みはいりません。お気軽にご参加ください。

場所 細田児童館(拠点児童館)

日時 毎週火曜日 13:00~14:00

お問合わせ 細田児童館 (TEL 612-3797)まで



池田児童館 子どもふれあい喫茶

日時 毎月第2土曜日 9:30~11:00

飲み物(コーヒー、紅茶、ジュース)、パン、ゆでたまご、クッキーのワンプレートでなんと100円! 地域の多くのみなさんにお越しいただいて、11年目を迎えました。かわいい子どもウエイレスが笑顔でお出迎えます。ぜひ、遊びにきてください。

この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。



地域で子育て元気アップ事業 片山“サスケ”2016 一君もサスケに挑戦~

サスケコーナー、工作コーナーなどダイナミックな遊びがいっぱい!

日時 10月29日(土) 13:00~15:00 (雨天は室内で実施)

場所 片山児童館 片山町公園

定員 150名

申込 TEL・FAXが直接来館で下記まで。

お問合わせ 片山児童館 (TEL・FAX 631-8366)



手話、知っていますか?

(神戸市 みんなの手話言語条例) 施行から1年6か月

ながたのまに
手話を広めたい!



「みんなの手話言語条例」って?

平成27年4月に「神戸市みんなの手話言語条例」が施行されたことをご存じでしょうか? 条例では、「手話を言語として、手話への理解の促進と手話の普及を図ること」が定められています。しかし、まだまだ手話をご存じの方は少ない状況です。まずは、聴覚障がいについて知っていただき、どんなことが出来るのかを考える機会をたくさん作りたいと思っています。



区社協ではどんなことをしているの?

平成28年度新たに、長田区聴力言語障害者福祉協会、手話サークル若葉とともに、聴覚障がい者への理解や手話の裾野を広げる目的で、主に対面の業務に従事される企業、商店、地域団体などを対象に、「ワンポイント出張手話教室」を始めました。「手話を知っていただく」「挨拶など簡単な手話ができる」「聴覚障がいのある方がおられたら、どう対応したいか」などを学ぶワンポイント手話教室です。



ワンポイント手話
野瀬病院出張風景

すでに8か所の企業や団体から申込みがあり、6月以降、順次開催しています。出張手話教室の受講申し込みは、随時受付しています。(平成28年度は先着10団体)



子ども手話



手話入門

出張教室のほかに、このような教室を開催しました。

1.17KOBEに灯りを inながた

日時 平成29年1月17日(火)
会場 新長田駅前広場

阪神淡路大震災で被害に遭われた方への供養や思いを馳せるために毎年追悼行事を開催しております。ながたの追悼行事は市民の方がつくりあげる行事として、多くのボランティア、学生、学校・幼稚園・保育園のご協力と皆様からの募金で開催されています。ぜひ、ろうそくに灯りをともしにご来場ください。

黙祷 14:46、17:46
追悼 ~21:00(予定)



一七市拡大版 2016

日時 11月27日(日)
10:00~15:00
会場 鉄人広場

阪神淡路大震災のあとのたくさんの支援や、みんながそれぞれ助け合った「あの日の思いやりの心を忘れぬために」をメインテーマに、毎年一七市拡大版を開催しています。長田区内外の障がい福祉サービス事業所が中心となり、学校、ボランティアグループなど様々な人のつながりを大切に、福祉フェアに取り組みます。今年のサブテーマは「いつも災害に備える心」。防災などに関連した企画も実施する予定です。その他ステージや各販売ブース等多くの方に楽しんでいただけるような内容となっております。ぜひ、会場に足をとおしてください。



子どもいちば

長田神社前地域周辺の小学校3校を対象とした福祉体験学習プログラムです。子どもたちと地域の作業所で働く障がい者が出会い、交流を通して障がい者への理解を深めます。また、商店街や市場等の地域の皆様にもご協力いただき、作業所の商品(子どもたちの手作り品を含む)で販売体験します。子どもたちも元気に一生懸命取り組みます。ぜひ、お立ち寄りください。

室内小学校 10月27日(木) いすれも
長田小学校 11月22日(火) 長田橋・食遊館前にて開催
宮川小学校 1月27日(金) 10時~14時(予定)

行事案内

みんなのふくし講演会

防災のまちづくりから共助を考える

~防災が地域を変える、社会を変える~

毎年のように発生する豪雨災害やいつ起こるかわからない地震災害など私たちの生活は常に災害のリスクに晒されています。災害から生きぬくために、地域で必要なことは、東日本大震災の事例などを交え、「防災」という視点から地域での支え合い、共助について考えます。

日時 10月30日(日) 13:30~15:00
会場 神戸市防災コミュニティセンター ホール(長田消防署4階)
対象 区内在住・在勤の方
定員 100名(要申込) 料金 無料
お申込み 電話もしくはFAX・ハガキにて下記宛先まで
(10月20日(木)申込締切)
※FAX・ハガキの場合は、必ず氏名・住所・電話番号をご記入ください。
〒653-8570(住所不要) 長田区社会福祉協議会
みんなのふくし講演会宛
TEL.078-511-4277 FAX.078-574-2427

講師 Profile



片田 敏孝 教授

昭和35年生まれ 岐阜県出身
神戸大学大学院 経営学研究科 長田区長
神戸大学大学院 理工学研究科 教授
専門は災害社会学、災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導等の方向性について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。「釜石の奇跡」と呼ばれた釜石市での地域防災教育で有名。著書 「人が死なない防災」(集英社)、「防災」(3.11釜石からの教訓 命を守る教育) PHP研究所 等

受講生募集 傾聴ボランティア講座

第1講座 平成28年10月7日(金) 13:30~15:30
第2講座 平成28年10月17日(月) 13:30~15:30
講師 稲松 由佳氏
心理スペース「ほれほれ」主宰
場所 長田区役所6階 多目的室
対象者 ・ボランティアに関心のある
または活動中の区内在住者
・原則2講座(10/7,10/17)ともに受講できる方
定員 先着30名 参加費 無料
申込 TEL (078) 511-4277
締切 10月5日(水)

紹介します! 災害支援の取り組み

平成28年4月14・16日に発生した熊本地震災害において、長田では、神戸常盤ボランティアセンターが中心となり、神戸市社会福祉協議会、長田区社会福祉協議会が協力してボランティアバスを運行し、8月26日(金)・27日(土)の2日間、現地での活動を実施しました。

災害ボランティア活動
西原村にて、災害支援ボランティアとして、センターの撤収作業や個人宅の片付けのお手伝いの活動を実施しました。



炊き出し支援

益城町では、避難所で生活をされている方々に、栄養のある食事をと、そばめしとスープの炊き出しを実施。約250名の方に食事を提供しました。



参加者の声



今回の活動は、神戸市社協・長田区社協と本学ボランティアの3者協働で実施した。全国にも珍しい取り組みで、3者協働だからこそ感じ得た感動しています。



神戸常盤ボランティアセンター
中田 康夫 センター長

歯科衛生士の職として
今までの学習を活かし、
口腔機能訓練をしました。
口腔を通して、現地の方々と
関わることができました。



口腔保健学科3年
四宮 千佳 さん

問い合わせ先

社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会 〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 TEL 511-4277

問い合わせ先

長田ボランティアセンター TEL: 574-2408